

一昨年からスタートした機械設計7つ道具セミナー、3DCAD・CAM・CAE研修会も、それぞれ第3回目を迎えます。今回のセミナーは、機械設計の7つ道具セミナーの受講終了者、そして機械設計に携わっている中堅・熟練設計者を対象とした国内でも稀有な「ハイレベルの機械設計セミナー」です。次世代設計技術者として必須知識である「精度設計・公差解析」の講習と「信頼性設計」の講習を加えた2点セットとして、受講していただけるように企画いたしました。

開発期間の短縮と同時に製品精度、高い品質レベルが求められるなど、製品開発に求められる条件が年々厳しくなりつつある昨今、今までにない対応を迫られることも多くなってきております。“ものづくり”は“ひとづくり”と言われますが、今回の講習会を会社としての人材育成カリキュラムとしてもご利用いただき、これからの開発体制の強化に役立てていただきたいと存じます。なお、コース選別受講も可能ですので、奮ってご参加ください。

受講資格

機械設計7つ道具セミナー受講終了者
機械設計に携わっている機構設計者

定員

各コース 20名

会場

AREC4F ミーティングルーム
上田市常田3-15-1
信州大学繊維学部内
TEL: 0268-21-4377

コース名	日程	内容	受講料 (税込・テキスト代込)	
信頼性設計	8月6日(水) 9:30~17:00	技術者は新製品開発を、 ・魅力があって売上が伸びる。 ・短期間で開発する。 ・市場でトラブルが起きない。 ようにしなければなりません。従来の固有技術や製品知識だけで頑張るのも限界にきています。その一助となるよう、本セミナーでは信頼性を確保する為の信頼設計法を学びます。 開発・設計のステップ 開発のコンセプトとその展開 品質機能展開 信頼性予測と故障解析 信頼性の尺度 故障率&MTBFの算出(例題事例) 演習(グループ演習) 講師 ラーチマネージメントリサーチ 代表 村岡 正一 氏	30,000円 プラザ会員以外 60,000円	2コース 申込の場合 50,000円 プラザ会員以外 100,000円
	8月7日(木) 9:30~17:00			
精度設計 (公差設計)	8月25日(月) 9:30~17:00	競争力ある製品を開発するための、限界設計とコストダウンを可能にする“公差設計と解析”について学んでいただきます。 公差とは 公差解析の必要性 寸法公差方式と幾何公差方式 寸法記入上の注意 公差計算概論 演習(すべて手計算を前提とする) 講師 株式会社ブラナー 代表取締役 栗山 弘 氏	30,000円 プラザ会員以外 60,000円	
	8月26日(火) 9:30~17:00			

